FULLBACK Manager Pro

for Network

FMP-03 Release 1.04

インストールマニュアル

サンケン電気株式会社

‼ご注意‼

(1) 本ソフトウェアおよび本書の一部または全部を弊社に無断で転載する事は禁止されています。

(2) 本ソフトウェアの仕様および本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更する事がありますのでご了承ください。

(3) 本製品の内容につきましては万全を期していますが、ご不審の点や誤り、本書の記載漏れなど、お気付きの点がございましたら、弊社までご連絡ください。

(4) 本製品を使用した事によりシステムや機器に万一トラブルや故障が発生しても弊社は原因の如何に関わらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

登録商標について

- Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

- その他すべての商標、製品名、および社名はそれぞれの会社の所有物であり、ここでは情報のみの目的で使用させて頂いております。

ソフトウェア使用許諾契約書

本契約はサンケン電気株式会社(以下「サンケン」という)が提供するソフトウェア、ソフトウェアに付随するマニュアルおよび関連資料等(以下「本件ソフトウェア」という)に関し、お客様(以下「使用者」という)に対する使用許諾についての条件を定めるものです。サンケンのホームページ上でダウンロードする場合は下記の「同意する」ボタンをクリックすることで、DVD－ROM の形態で提供した場合には本件ソフトウェアのプログラムをインストールすることで、使用者は本契約の条件に合意したものとします。なお、一般の個人消費者の方による本件ソフトウェアの使用は予定されておりませんので、本件ソフトウェアの利用はご遠慮下さい。

第1条(サンケンの権利)

A. 本件ソフトウェアに関し、日本国内外の著作権その他の知的財産権に関する法令および条約等諸規則により保護される一切の権利はサンケンが保有しています。

B. サンケンは、時期を問わず独自の判断でかつ使用者に対する事前の通知なしに本件ソフトウェアに含まれるプログラムのバージョンアップその他本件ソフトウェアの仕様、内容または記載の変更、修正または改訂等を行うことがありますが、本条A項に定める権利は、かかる変更後の本件ソフトウェアについても及ぶものとします。

第2条(使用許諾)

A. サンケンは、本契約に定める条件の下に、使用者に対し本件ソフトウェアの非独占的な使用権を許諾するものとします。

B. 使用者は、本契約に基づき、特定の 1 台のサンケン製無停電電源装置に電気的に接続されているコンピュータ端末上で本件ソフトウェアに含まれるプログラムを使用することができるものとします。なお、本件ソフトウェアの入手または購入時にサンケンがライセンス数を指定した場合には、その許諾したライセンス数の範囲内で使用することができるものとします。

C. 使用者は、本件ソフトウェアの一部でも有償無償を問わず、また期間の長短を問わず、いかなる第三者にも配布、貸与または譲渡することはできません。本条 A 項に定める使用権は、第三者に使用権を再許諾する権利を含むものではありません。

D. 使用者は、本件ソフトウェアの一部でも複製することはできません。但し、使用者は、自己の使用を目的としたバックアップ用に限り本件ソフトウェアに含まれるプログラムの複製物を1部作成する事ができます。また当該複製物についても本契約が適用されます。

E. 使用者は、本件ソフトウェアに関わる全ての著作権、商標権その他の知的財産権および所有権等の表示ならびに本件ソフトウェアに含まれるプログラム内の使用目的などの表示を除去または改変することはできません。

F. 使用者は本件ソフトウェアに含まれるプログラムの修正、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行うことはできません。

第3条(保証)

A. サンケンは、本件ソフトウェアおよびこれに含まれるプログラムの動作、性能または特定目的への適合性、使用結果についての的確性または信頼性、第三者の権利侵害および瑕疵の不存在につき、明示か黙示かを問わず何らの保証もいたしません。

B. サンケンは、本件ソフトウェアに関する如何なる瑕疵、その使用に起因するデータの喪失もしくは欠陥、第三者の権利侵害またはこれらにより生じた損害(利益の逸失を含む)について、原因の如何を問わず、また直接的か間接的かを問わず、何らの責任も負うものではありません。
C. 前Ｂ項にかかわらずサンケンが賠償責任を負う場合においても、サンケンは本件ソフトウェアに支払われた対価（無償で提供された場合はサンケンの想定販売価格）を越える賠償責任を負うものではありません。

第４条(譲渡の禁止）
　使用者は、サンケンの書面による同意のある場合を除き、本契約に基づく権利義務を第三者に譲渡し、または使用者の本契約上の地位を第三者に移転する事はできません。

第５条(解除）
A. サンケンは使用者が本契約に違反した場合、または解除する合理的な理由があるとサンケンが判断した場合は何らの通知を行うことなく直ちに本契約を解除し、本件ソフトウェアの使用を終了させる事ができるものとします。使用者は、理由の如何を問わず、本契約の終了についてサンケンに対しいかなる名目でも金銭の支払を請求することはできないものとします。
B. 使用者は本契約が解除された場合は本件ソフトウェアに含まれるプログラムをアンインストールの上、その複製物がある場合はそれと共に廃棄するものとします。

第６条(輸出等）
　使用者が本件ソフトウェアを日本国外へ持ち出す場合は、日本国および関係する諸外国の輸出管理法令を遵守するものとします。

第７条(準拠法）
　本契約に係る準拠法は日本法とし、本契約に関連してサンケンと使用者間で紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

目　次

1. はじめに

1.1. はじめに

この度は UPS 管理ソフト「FULLBACK Manager Pro for Network」（製品形式：FMP-03）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、UPS に装着したインターフェースボードと組み合わせて使用する電源管理ソフトウェアです。
本製品は、インターフェースボード と連携してコンピュータの停止（シャットダウン）を行います。
これにより、停電発生時のコンピュータ自動停止やコンピュータのスケジュール運用が可能となります。
また、UPS の状態監視機能により UPS のメンテナンスを容易にします。
本製品の機能を充分にご理解のうえ、電源障害対策のツールとしてご利用ください。

1.2. マニュアルの表記法

注意！ 設定内容や選択内容、および操作をおこなう上で、設定を間違えた場合動作が不定になるような場所に表されています。

Point 設定内容や選択内容、および操作をおこなう事で便利に利用できる事などの説明場所に表されています。

Check 内容を確認していただく場所に表されています。

1.3. パッケージの内容

- ・インストールマニュアル　1 冊
- ・インストールメディア（DVD-ROM）　1 枚
- ・ライセンス証書　1 枚

1.4. 使用条件

CPU	x86 あるいは x64 プロセッサ相当の CPU を搭載した PC/AT 互換機 (1.4GHz 以上を推奨)
メモリ	2.0GB 以上推奨
ハードディスク	1.0GB 以上の空き容量(ログファイルサイズの設定により異なります。)
モニタ	1024×768 以上
対応インターフェースボード	FNA-03/13/23/03S/13S/03SV/13SV
推奨ブラウザ	Internet Explorer 8.0 以降
OS からの要件	各 OS が要求するシステム要件以上であること

使用環境条件

項目
コンピュータに固有の IP アドレスが割り当てられていること
ネットワークの環境であること
下記表のネットワークポートが使用できること

使用するネットワークポート

FMP-03 をインストールしたコンピュータで使用するポート番号	通信相手	相手先のポート番号	用途
UDP　9003～9009	インターフェースボード	UDP　161	UPS 管理通信
UDP　9018～9023			
UDP　9027～9031			
UDP　162(デフォルト)		UDP　ANY	
UDP　9100～9105		UDP　7050	
TCP　18080(デフォルト)	ブラウザ端末	TCP　ANY	WEB アクセス(HTTP)
TCP　18443(デフォルト)			WEB アクセス(HTTPS)
TCP　ANY	メールサーバ	TCP　25	平文メール
		TCP　467	SSL/TLS メール
		TCP　587	StartTLSメール
TCP　7401～7405	SSH サーバ	TCP　22	SSH シャットダウン
UDP　7050～7051	－	－	UPS 管理通信
TCP　18005			
TCP　ANY(ループバック通信)			

インターフェースボードに登録できる FMP-03 の台数

インターフェースボードへの登録方法	FMP-03 最大登録台数
シャットダウンソフトとして登録	20 台
SNMP マネージャとして登録	5 台

FMP-03 の対応 OS

対応 OS	Version
Windows Server 2003 R2 Standard Edition (32/64bit 版) Windows Server 2003 R2 Enterprise Edition (32/64bit 版)	SP2
Windows Vista Business (32/64bit 版) Windows Vista Ultimate (32/64bit 版)	SP2
Windows 7 Professional (32/64bit 版) Windows 7 Ultimate (32/64bit 版)	SP なし, SP1
Windows Server 2008 R2 Standard Windows Server 2008 R2 Enterprise	SP なし, SP1
Windows 8 (32/64bit 版) Windows 8 Pro (32/64bit 版) Windows 8 Enterprise (32/64bit 版)	
Windows Server 2012 Standard	
Windows Server 2012 R2 Standard	
Windows 8.1 (32/64bit 版) Windows 8.1 Pro (32/64bit 版) Windows 8.1 Enterprise (32/64bit 版)	
Red Hat Enterprise Linux (x86/x86_64)	6.0, 6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5
AIX	7.1
VMware ESX Server	4.0, 4.1
VMware ESXi	5.0, 5.1, 5.5

注意！

インストール、アンインストール、アップグレードは管理者権限でおこなってください。

Point

本製品では、日本語共通基盤を推進する独立行政法人　情報処理推進機構の IPA フォントを「IPA ライセンス V1．0」第3条（制限事項）の条件に従って再配布しています。

Point

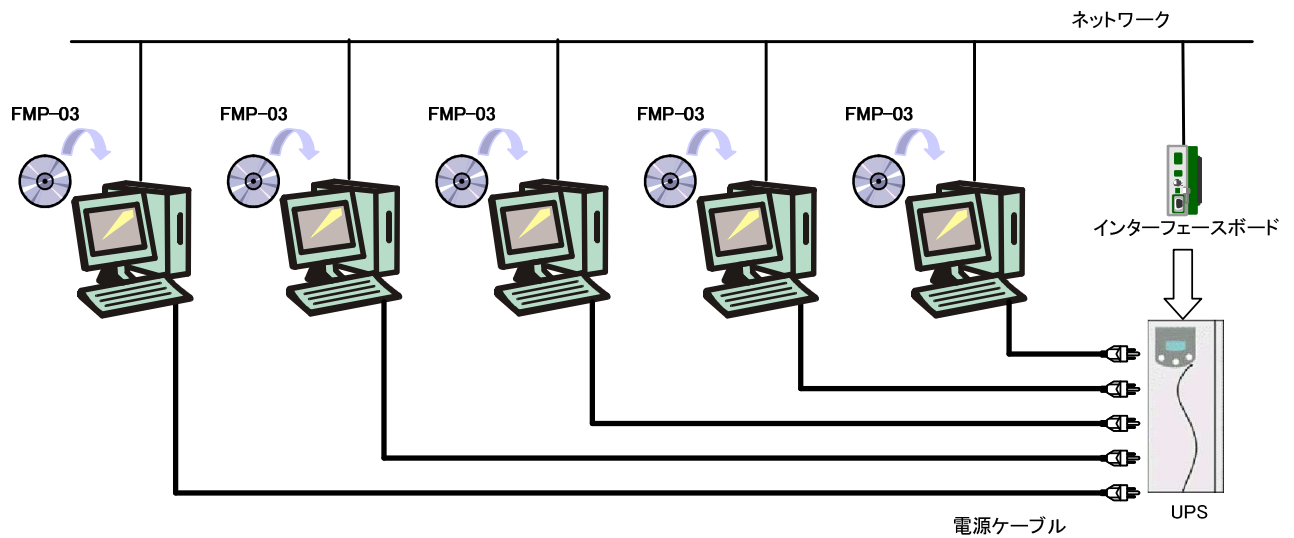
本製品では、以下のソフトウェアの使用条件に従って
著作権法表示と免責事項表示を保持しています。
Apache License、Mozilla Public License、Eclipse Public License

注意！

ブラウザに FireFox などを使用したときに、Web 画面の表示が崩れる場合があります。

2. 基本構成

本製品は、インターフェースボードと組み合わせて使用する電源管理ソフトです。

インターフェースボードに登録できる台数までのコンピュータをシャットダウンすることができます。

3. インストールの手順

FMP-03 のインストール手順を説明します。
インターフェースボードのタイプに応じて、以下の手順で行ってください。
インターフェースボードタイプの確認は「3.3.インターフェースボードタイプの確認方法」を参照してください。

3.1. FNA-03S/13S/03SV/13SV を使用する場合

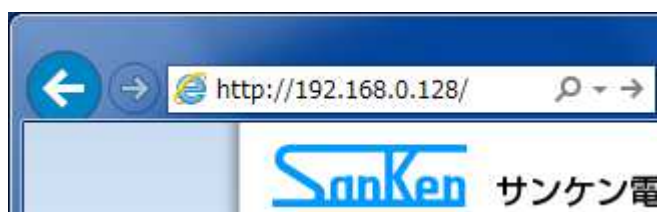
「4.FMP-03 のインストール(FNA-03S/13S/03SV/13SV)」を参照してください。

3.2. FNA-03/13/23 を使用する場合

「5.FMP-03 のインストール(FNA-03/13/23)」を参照してください。

3.3. インターフェースボードタイプの確認方法

インターフェースボードタイプ（FNA-03/13/23/03S/13S/03SV/13SV）が分からない場合の確認方法です。
Web ブラウザからインターフェースボードにアクセスして確認します。

①アドレスバーにインターフェースボードの IP アドレスを入力します。
例）http://192.168.0.128

インターフェースボードに設定された IP アドレスにアクセスできる
Web ブラウザを持つマシンであればネットワーク上に存在する既存の
マシンを使用して設定が行なえます。

インターフェースボードの詳細設定については、インターフェースボード
の取扱説明書を参照してください。

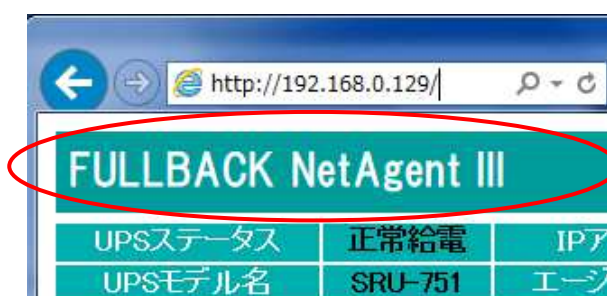
---

②Web ブラウザでインターフェースボードに接続すると、ユーザ名とパスワードの入力画面が表示されます。インターフェースボードに設定されているユーザ名とパスワードを入力してください。

プロキシサーバを使用していると接続できない場合が有ります。
この場合は管理者の指示に従って、Web ブラウザの設定を変更してください。

③タイトル部分で確認できます。

インターフェースボード	タイトル
FNA-03/13/23	FULLBACK NetAgent III
FNA-03S/13S	FULLBACK NetAgent III S
FNA-03SV/13SV	FULLBACK NetAgent III SV

・FNA-03/13/23

・FNA-03S/13S

・FNA-03SV/13SV

4. FMP-03 のインストール(FNA-03S/13S/03SV/13SV)

インストール手順は以下の順のとおりです。

①「4.1. コンピュータと UPS(インターフェースボード)の接続」

②「4.2. FMP-03 インストール」

Windows OS の場合：

「4.2.1. Windows OS」

Linux/AIX OS および VMware ESX の場合：

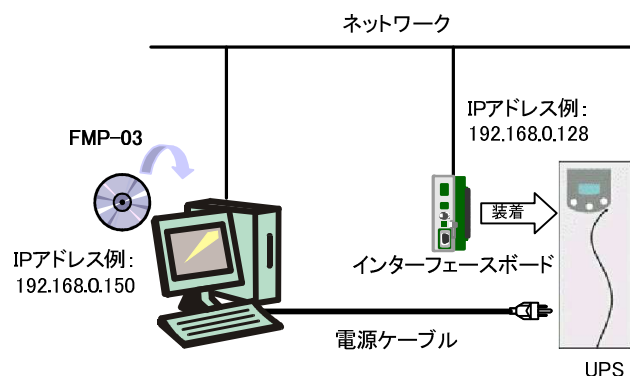
「4.2.2. Linux/AIX OS および VMware ESX」

VMware ESXi の場合：

「4.2.3. VMware ESXi」

③「4.3. FNA-03S/13S/03SV/13SV の設定」

4.1. コンピュータと UPS(インターフェースボード)の接続

コンピュータと UPS(インターフェースボード)を以下のように接続します。

4.2. FMP-03 インストール

FMP-03 のインストール手順について説明します。

4.2.1. Windows OS

①FMP-03 の DVD-ROM をドライブにセットします。

②FMP-03 のセットアッププログラムを起動します。
ご使用の OS に合わせて、下記に指定されたフォルダのセットアッププログラムを起動してください。

ディレクトリ	ファイル名	説明
Win32	setup.exe	Windows 32bit OS 用インストールプログラム
Win64	setup.exe	Windows 64bit OS 用インストールプログラム

③画面で[日本語]が選択されたままで、[OK]ボタンを左クリックします。

④画面のメッセージを確認し、[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑤ユーザ名および会社名を入力する画面が表示されます。ユーザ名と会社名を入力して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑥インストール先を選択する画面が表示されます。インストール先を変更しない場合は、[次へ(N)]ボタンを左クリックします。インストール先を変更する場合は、[参照(R)]ボタンを左クリックし、フォルダを指定してください。

注意！　インストール先のドライブは必ずローカルディスクを指定してください。

⑦インストールするマシンの IP アドレスの入力画面が表示されます。IP アドレスは自動取得されますので、[次へ(N)]ボタンを左クリックします。IP アドレスが自動取得されない場合、IP アドレスを変更する場合は再入力をして[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑧Web アクセス方法を選択してください。
デフォルトでHTTPSが選択されているので変更がない場合は[次へ(N)]ボタンを左クリックします。
変更したい場合は「HTTP/HTTPS」を選択して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

（1）HTTPS を選択した場合

デフォルトのHTTPSポート番号「18443」で変更がない場合は[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

変更したい場合はポート番号を再入力して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

（2）HTTP/HTTPS を選択した場合

デフォルトのHTTPポート番号「18080」、HTTPSポート番号「18443」で変更がない場合は[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

変更したい場合はポート番号を再入力して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑨接続先UPSのタイプを設定してください。

デフォルトは「FNA−03S/13S」の設定です。[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

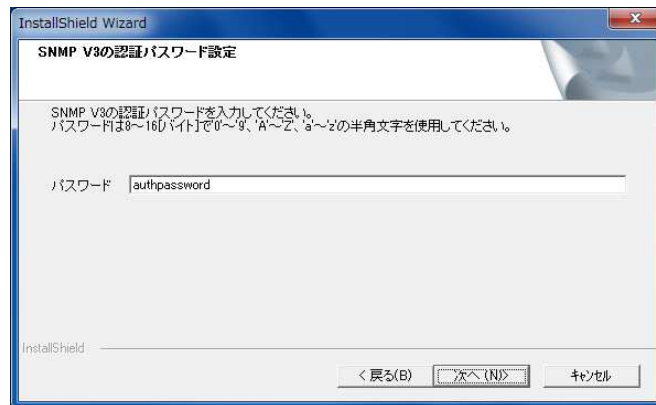
注意！

接続先 UPS のタイプが分からない場合は「今は選択しない」を選択してインストール後に Web 画面から選択してください。

⑩接続先 UPS（インターフェースボード）の IPv4アドレスを入力してください。

⑪SNMP v3 のユーザ名の設定を行ってください。
ユーザ名は「username」に設定して[次へ(N)]ボタンを左クリックしてください。

⑫SNMP v3 の認証アルゴリズムの選択を行ってください。
認証アルゴリズムは「SHA」を選択して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑬SNMP v3 の認証パスワードの設定を行ってください。
認証パスワードは「authpassword」に設定して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑭SNMP v3 の暗号化アルゴリズムの選択を行ってください。
推奨の暗号化アルゴリズム「AES」を選択して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑮SNMP v3 の暗号化パスワードの設定を行ってください。
暗号化パスワードは「privpassword」に設定して、[次へ(N)]ボタンを左クリックしてください。

⑯インストールの終了画面が表示されます。[完了]ボタンを左クリックします。
FMP-03 を今すぐ起動しない場合は、「FULLBACK Manager Pro for Network を実行する」のチェックを外し、
[完了]ボタンを左クリックします。

以上でインストールは完了です。

4.2.2. Linux/AIX OS および VMware ESX

①FMP-03 の DVD-ROM をドライブにマウントします。

②インストールスクリプトを起動します。

root権限で次の操作をおこなってください。

cd　ドライブマウントポイント　マウントポイントに移動します。

./install.sh　インストールスクリプトを実行します。

③FULLBACK Manager Pro for Network install start

Install start? (y/n):[y]

FMP-03のインストールを開始します。

Enter キー（Return キー）または「y」を押してください。

④The default install path for this software is /usr/fmpn

Do you want to change the install path? (y/n):[n]

インストール先のpath名を指定します。デフォルトでは[/usr/fmpn]が設定されています。

変更がない場合はEnter キー（Return キー）または「n」を押してください。

変更する場合は「y」を押します。

注意！　インストール先のドライブはローカルディスクを指定してください。

⑤Please select language type

(1)Japanese

(2)English

Please enter code number [1]:

使用する言語を選択します。

デフォルトでは「1」が選択されているので、変更がない場合はEnterキー（Returnキー）を押してください。

⑥Please enter the IPv4 Address of the installed machine [192.168.0.153] :

インストールをおこなっているコンピュータのIPアドレスを登録します。

デフォルトでは自動的にIPアドレスを読みだして表示しています。

複数のIPアドレスを持っている場合は1番目のIPアドレスが表示されます。

変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。

変更したい場合はIPアドレスを入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑦Please select the access method to Web.
Please select 'HTTP/HTTPS' when it is uncertain.
(1)　HTTPS (Recommendation)
(2)　HTTP/HTTPS
Please enter code number [1] :
Webのアクセスプロトコルを選択します。
デフォルトでは(1)が選択されているので変更がない場合はEnterキー（Returnキー）を押してください。
変更したい場合は「2」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。
(1)を選んだときは⑧へ、(2)を選んだときは⑨へ移ります。

⑧Please input the HTTPS port number accessed Web [18443] :
HTTPSのポート番号を入力します。
変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。
変更したい場合はポート番号を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。
⑩へ移ります。

⑨Please input the HTTP port number accessed Web [18080] :
Please input the HTTPS port number accessed Web [18443] :
HTTPSとHTTPのポート番号を入力します。
変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。
変更したい場合はポート番号を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑩Please select Type of connection UPS(Interface board).
Please set it later when you select 'It doesn't select it now.'.
(1)　FNA-03/13/23
(2)　FNA-03S/13S
(3)　FNA-03SV/13SV
(4)　It doesn't set it now.
Please enter code number [2] :
UPS(インターフェースボード)を選択します。
デフォルトでは「2」が選択されているので、変更がない場合はEnterキー（Returnキー）を押してください。

注意！　接続先 UPS のタイプが分からない場合は「(4)　It doesn't set it now.」を選択してインストール後に Web 画面から選択してください。

---

⑪Please enter the IPv4 Address of connection UPS :

UPS（インターフェースボード）のIPアドレスを入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑫UserName of SNMP V3 must use the one-byte character of '0'-'9'
and 'A'-'Z' and 'a'-'z' from one by 16 bytes.
Please enter UserName of SNMP V3 [username] :

SNMP v3のユーザ名は「username」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑬Please select authentication of SNMP V3.

(1) None

(2) MD5

(3) SHA (Recommendation)

Please enter code number [3] :

SNMP v3の認証アルゴリズムは「3」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑭Authentication Password must use the one-byte character of '0'-'9'
and 'A'-'Z' and 'a'-'z' from eight by 16 bytes.
Please enter Authentication password of SNMP V3 [authpassword] :

SNMP v3の認証パスワードは「authpassword」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑮Please select encryption of SNMP V3.

(1) None

(2) DES

(3) AES (Recommendation)

Please enter code number [3] :

SNMP v3の暗号化アルゴリズムは「3」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑯Encryption Password must use the one-byte character of '0'-'9'
and 'A'-'Z' and 'a'-'z' from eight by 16 bytes.
Please enter Encryption Password of SNMP V3 [privpassword] :

SNMP v3の暗号化パスワードは「privpassword」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑰---

IPv4 Address of the installed machine : 192.168.0.150
Web access : HTTPS
HTTPS port number : 18443
UPS(Interface board) Type : FNA-03S/13S
IPv4 Address of connection UPS : 192.168.0.128
UserName of SNMP V3 : username
Authentication of SNMP V3 : SHA
Authentication password of SNMP V3 : authpassword
Encryption of SNMP V3 : AES
Encryption password of SNMP V3 : privpassword

Are you ready ?(y|n)

Enterキー(Returnキー)か「y」を押してください。

⑱Start daemon by now ? (y/n):[y]

今すぐ起動するかどうかを選択します。

⑲---

FULLBACK Manager Pro for Network was succesully installed on your system.

正常にインストールが終了すると上記のメッセージが表示されます。

以上でインストールは完了です。

注意！ VMware ESX Server の場合はインストール時に自動的にフィルタ設定をおこなっています。

4.2.3. VMware ESXi

VMware ESXiへのインストール手順は、DVD-ROMのManualフォルダにあるユーザーズマニュアル(FMP-03_USERS_MANUAL_ja.pdf)を参照してください。

4.3. FNA-03S/13S/03SV/13SV の設定

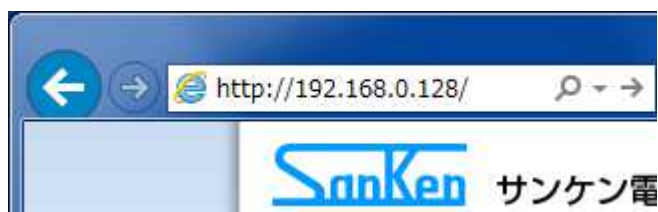
インターフェースボードへの設定手順は以下の順のとおりです。

①「4.3.1. Web ブラウザからインターフェースボードへ接続」
②「4.3.2. インターフェースボードのパラメータ設定」
③「4.3.3. インターフェースボードへの FMP-03 登録」

4.3.1. Web ブラウザからインターフェースボードへ接続

インターフェースボードは、Web ブラウザを使用して設定します。

①アドレスバーにインターフェースボードの IP アドレスを入力します。

例）http://192.168.0.128

インターフェースボードに設定された IP アドレスにアクセスできる Web ブラウザを持つマシンであればネットワーク上に存在する既存のマシンを使用して設定が行なえます。

インターフェースボードの詳細設定については、インターフェースボードの取扱説明書を参照してください。

②Web ブラウザでインターフェースボードに接続すると、ユーザ名とパスワードの入力画面が表示されます。インターフェースボードに設定されているユーザ名とパスワードを入力してください。

注意！

プロキシサーバを使用していると接続できない場合が有ります。この場合は管理者の指示に従って、Web ブラウザの設定を変更してください。

4.3.2. インターフェースボードのパラメータ設定

4.3.2.1. 計画 UPS 停止時間

「◇計画シャットダウンシーケンス設定」により、手動操作やスケジュールで行なうときのシャットダウン動作を設定します。

①計画 UPS 停止時間

計画シャットダウンを開始してから UPS を停止するまでの時間です。

シャットダウン動作に要する時間は、ご使用マシンのスペックや OS、動作しているアプリケーションなどにより異なりますので、シャットダウン動作に要する時間を確認して計画 UPS 停止時間を決めてください。

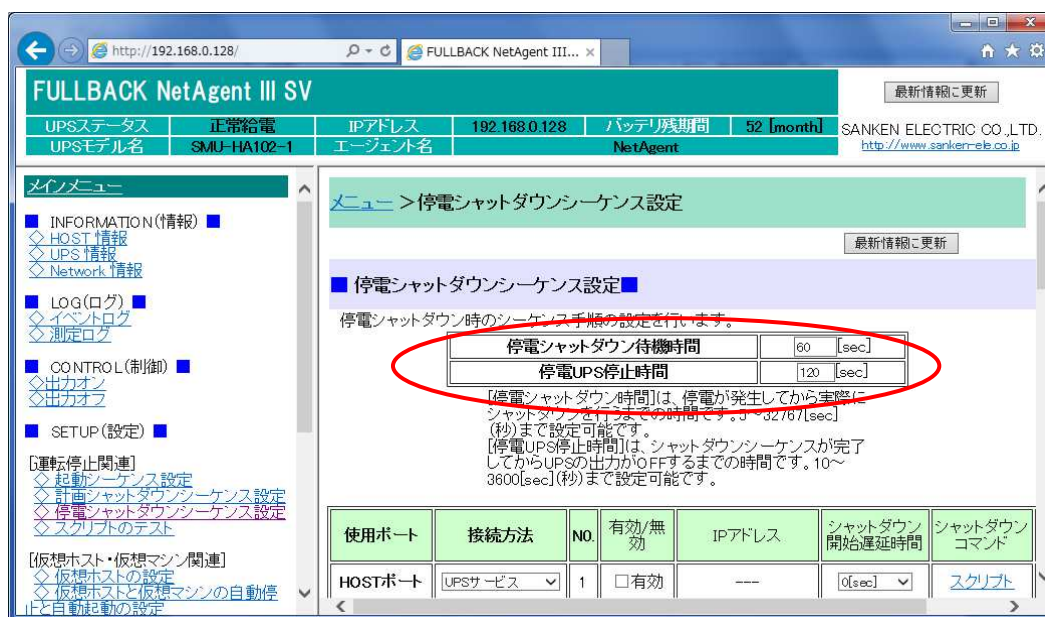
設定項目	工場出荷時設定	設定範囲
計画 UPS 停止時間 [秒]	120	10～3600

注意！

計画 UPS 停止時間の設定はインターフェースボードで設定してください。
FMP-03 では設定値を表示するだけで、設定変更はおこなえませんので注意してください。

②[設定]ボタンをクリックします。

4.3.2.2. 停電シャットダウン待機時間/停電 UPS 停止時間

「◇停電シャットダウンシーケンス設定」により、停電時に行うときのシャットダウン動作を設定します。

設定項目	工場出荷時設定	設定範囲
停電シャットダウン待機時間［秒］	60	5～32767
停電 UPS 停止時間［秒］	120	10～3600

①停電シャットダウン待機時間

停電が発生してからシャットダウン動作を開始するまでの時間です。

シャットダウン動作を開始する前に復電した場合は通常状態に戻ります。

シャットダウン動作を開始した後に復電した場合はシャットダウン動作を継続します。

UPS のバックアップ能力、負荷容量、シャットダウンに要する時間から停電シャットダウン待機時間を決めてください。

②停電 UPS 停止時間

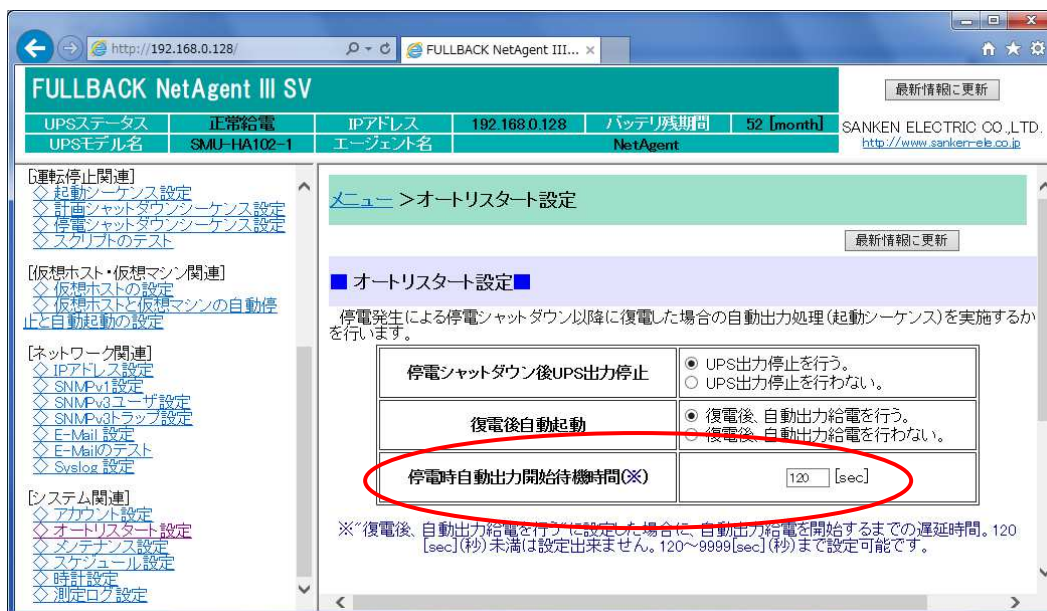
停電シャットダウンを開始してから UPS を停止するまでの時間です。

シャットダウン動作に要する時間は、ご使用マシンのスペックや OS、動作しているアプリケーションなどにより異なりますので、シャットダウン動作に要する時間を確認して停電 UPS 停止時間を決めてください。

注意！ 停電シャットダウン待機時間と停電 UPS 停止時間の設定はインターフェースボードで設定してください。FMP-03 では設定値を表示するだけで、設定変更はおこなえませんので注意してください。

③[設定]ボタンをクリックします。

4.3.2.3. 停電時自動出力開始待機時間

「◇オートリスタート設定」により停電時の UPS 停止、および復電時の UPS 起動の設定を行ないます。

①「停電時自動出力開始待機時間」は、復電から UPS を起動するまでの待機時間の設定です。最小値は 120 秒となります。

設定が完了したら画面下部の「設定」ボタンをクリックします。

設定項目	工場出荷時設定	設定範囲
停電時自動出力開始待機時間［秒］	120	120～9999

Check　停電時自動出力開始待機時間中に停電が発生した場合は、次の復電時に待機時間のカウントを初めからやり直します。

4.3.3. インターフェースボードへの FMP-03 登録

「故障」や「出力過負荷」などの UPS のアラーム監視が必要な場合は、インターフェースボードへ FMP-03 を登録します。
不要な場合は、インターフェースボードへの登録は必要ありません。

インターフェースボードへの FMP-03 登録方法は、以下の 2 通りの方法があります。
　シャットダウンソフトとして登録する方法:「4.3.3.1. FMP-03 をシャットダウンソフトとして登録」
　SNMP マネージャとして登録する方法:「4.3.3.2. FMP-03 を SNMP マネージャとして登録」

インターフェースボードに登録できる FMP-03 の台数

インターフェースボードへの登録方法	FMP-03 最大登録台数
シャットダウンソフトとして登録	20 台
SNMP マネージャとして登録	5 台

インターフェースボードタイプが FNA-03S/13S/03SV/13SV の場合、
インターフェースボードへの FMP-03 登録を行わなくても、停電時に
自動的にシャットダウンができます。

4.3.3.1. FMP−03 をシャットダウンソフトとして登録

①停電シャットダウンシーケンス設定をクリックします。

②シャットダウンソフトの設定を入力します。

設定項目	説明
シャットダウンソフトの有効/無効	“有効”をチェックしてください。
シャットダウンソフトのIPアドレス	FMP−03 の IP アドレスを入力してください。

③SNMP トラップポート番号の設定を入力します。

設定項目	説明
ポート番号	162 を設定してください。 FMP−03 の SNMP トラップ受信ポート番号を変更した場合は同じポート番号に設定してください。

④[設定]ボタンをクリックします。

注意！

「シャットダウンソフトの設定」と「SNMPトラップポート番号の設定」は、停電シャットダウンシーケンスと計画シャットダウンシーケンスで同一の設定となります。

4.3.3.2. FMP-03 を SNMP マネージャとして登録

SNMPv1 の設定を行います。

①SNMPv1 設定をクリックします。

②SNMPv1 設定の各項目を入力します。

設定項目	説明
トラップ形式	トラップ形式は”UPS-MIB”を選択してください。
有効/無効	SNMP マネージャの“有効”を設定します。
IP アドレス	FMP-03 の IP アドレスを入力してください。
コミュニティ	SNMP マネージャとのアクセスに使用するコミュニティを設定します。”public”を設定してください。
アクセスタイプ	“read/write”を選択してください。
トラップ	トラップ送信の”有効”を設定します。
トラップポート番号	162 に設定してください。 FMP-03 のトラップ受信ポート番号を変更した場合は同じポート番号に変更して下さい。

③設定が完了したら画面下部の「設定」ボタンをクリックします。

5. FMP-03 のインストール(FNA-03/13/23)

インストール手順は以下の順のとおりです。

①「5.1. コンピュータと UPS(インターフェースボード)の接続」

②「5.2 FNA-03/13/23 の設定」

③「5.3. FMP-03 インストール」

Windows OS の場合：

「5.3.1. Windows OS」

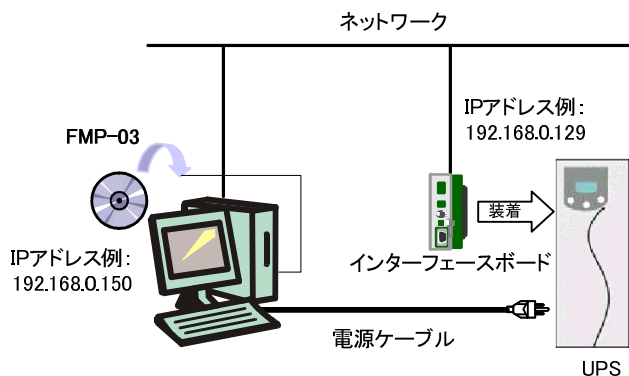
Linux/AIX OS および VMware ESX の場合：

「5.3.2. Linux/AIX OS および VMware ESX」

VMware ESXi の場合：

「5.3.3. VMware ESXi」

5.1. コンピュータと UPS(インターフェースボード)の接続

コンピュータと UPS(インターフェースボード)を以下のように接続します。

5.2. FNA-03/13/23 の設定

インターフェースボードへの設定手順は以下の順のとおりです。

①「5.2.1. Web ブラウザからインターフェースボードへ接続」

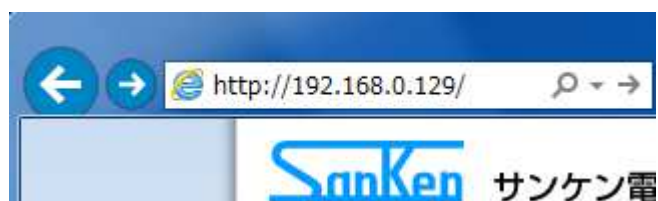
②「5.2.2. インターフェースボードのパラメータ設定」

③「5.2.3. インターフェースボードへの FMP-03 登録」

5.2.1. Web ブラウザからインターフェースボードへ接続

インターフェースボードは、Web ブラウザを使用して設定します。

①アドレスバーにインターフェースボードの IP アドレスを入力します。

例）http://192.168.0.129

インターフェースボードに設定された IP アドレスにアクセスできる
Web ブラウザを持つマシンであればネットワーク上に存在する既存の
マシンを使用して設定が行なえます。

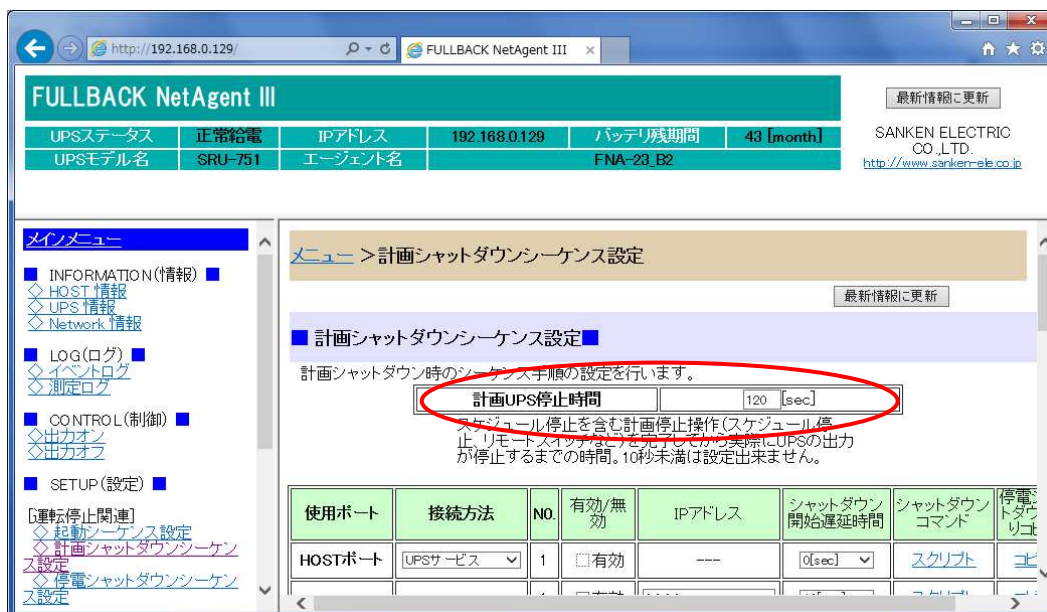
インターフェースボードの詳細設定については、インターフェースボード
の取扱説明書を参照してください。

②Web ブラウザでインターフェースボードに接続すると、ユーザ名とパスワードの入力画面が表示されます。
インターフェースボードに設定されているユーザ名とパスワードを入力してください。

プロキシサーバを使用していると接続できない場合が有ります。
この場合は管理者の指示に従って、Web ブラウザの設定を変更
してください。

5.2.2. インターフェースボードのパラメータ設定

5.2.2.1. 計画 UPS 停止時間

「◇計画シャットダウンシーケンス設定」により、手動操作やスケジュールで行なうときのシャットダウン動作を設定します。

設定項目	工場出荷時設定	設定範囲
計画 UPS 停止時間 [秒]	120	10～3600

①計画 UPS 停止時間

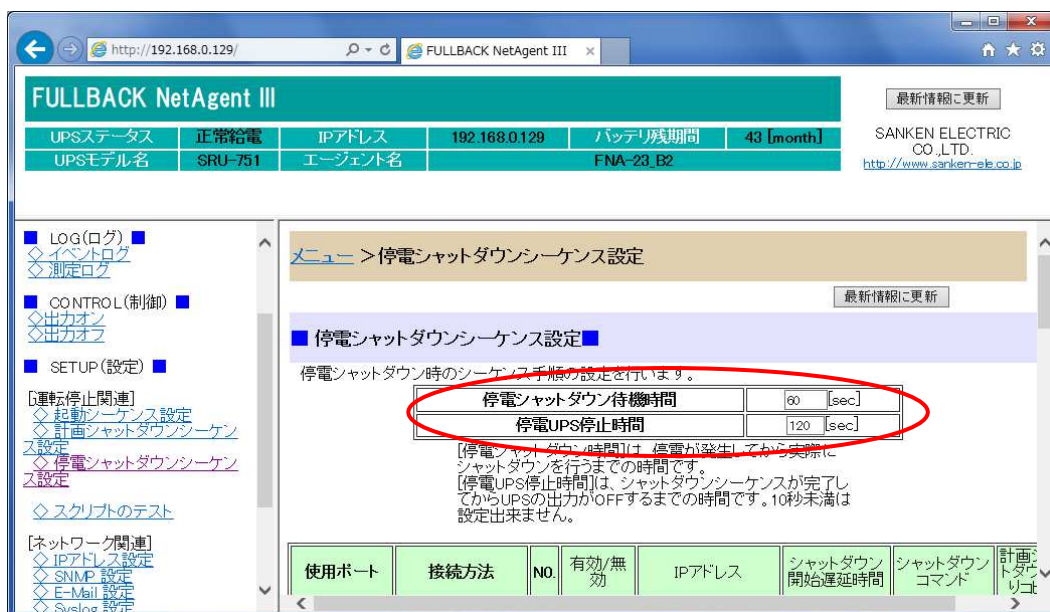
計画シャットダウンを開始してから UPS を停止するまでの時間です。

シャットダウン動作に要する時間は、ご使用マシンのスペックや OS、動作しているアプリケーションなどにより異なりますので、シャットダウン動作に要する時間を確認して計画 UPS 停止時間を決めてください。

計画 UPS 停止時間の設定はインターフェースボードで全て設定してください。FMP-03 では設定値を表示するだけで、設定変更はおこなえませんので注意してください。

② [設定]ボタンをクリックします。

5.2.2.2. 停電時自動出力停止開始時間/停電シャットダウン待機時間

「◇停電シャットダウンシーケンス設定」により、停電時に行うときのシャットダウン動作を設定します。

設定項目	工場出荷時設定	設定範囲
停電シャットダウン待機時間［秒］	60	5～32767
停電 UPS 停止時間［秒］	120	10～3600

①停電シャットダウン待機時間

停電が発生してからシャットダウン動作を開始するまでの時間です。

シャットダウン動作を開始する前に復電した場合は通常状態に戻ります。

シャットダウン動作を開始した後に復電した場合はシャットダウン動作を継続します。

UPS のバックアップ能力、負荷容量、シャットダウンに要する時間から停電シャットダウン待機時間を決めてください。

②停電 UPS 停止時間

停電シャットダウンを開始してから UPS を停止するまでの時間です。

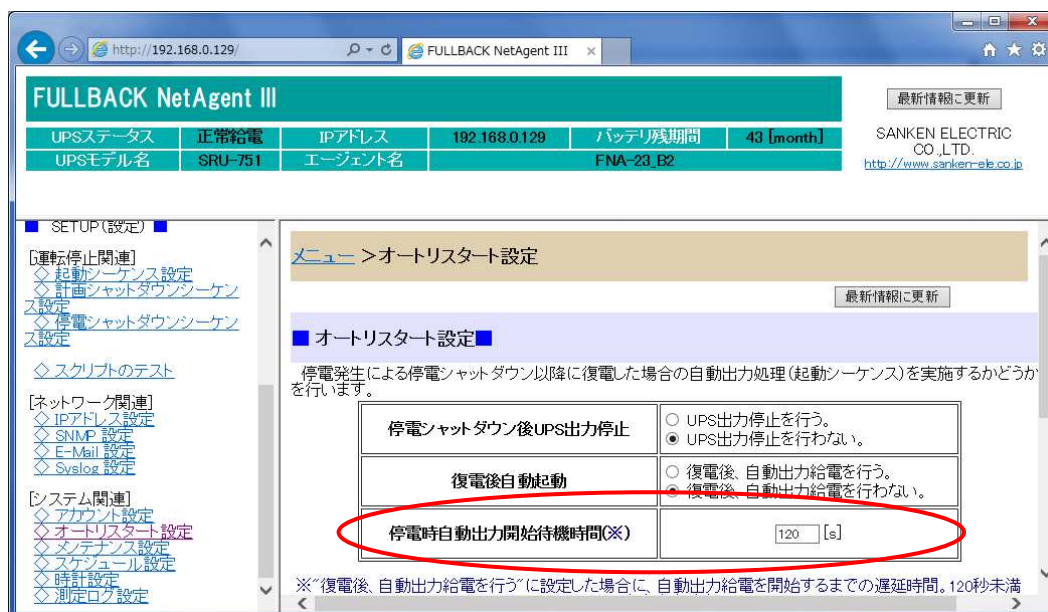
シャットダウン動作に要する時間は、ご使用マシンのスペックや OS、動作しているアプリケーションなどにより異なりますので、シャットダウン動作に要する時間を確認して停電 UPS 停止時間を決めてください。

注意！

停電シャットダウン待機時間と停電 UPS 停止時間の設定はインターフェースボードで全て設定してください。FMP-03 では設定値を表示するだけで、設定変更はおこなえませんので注意してください。

③[設定]ボタンをクリックします。

5.2.2.3. UPS の自動起動の設定

「◇オートリスタート設定」により停電時の UPS 停止、および復電時の UPS 起動の設定を行ないます。

①「停電時自動出力開始待機時間」は、復電から UPS を起動するまでの待機時間の設定です。最小値は 120 秒となります。

設定が完了したら画面下部の「設定」ボタンをクリックします。

設定項目	工場出荷時設定	設定範囲
停電時自動出力開始待機時間 ［秒］	120	120～9999

Check

停電時自動出力開始待機時間中に停電が発生した場合は、次の復電時に待機時間のカウントを初めからやり直します。

5.2.3. インターフェースボードへの FMP-03 登録

インターフェースボードへの FMP-03 登録方法は、以下の 2 通りの方法があります。

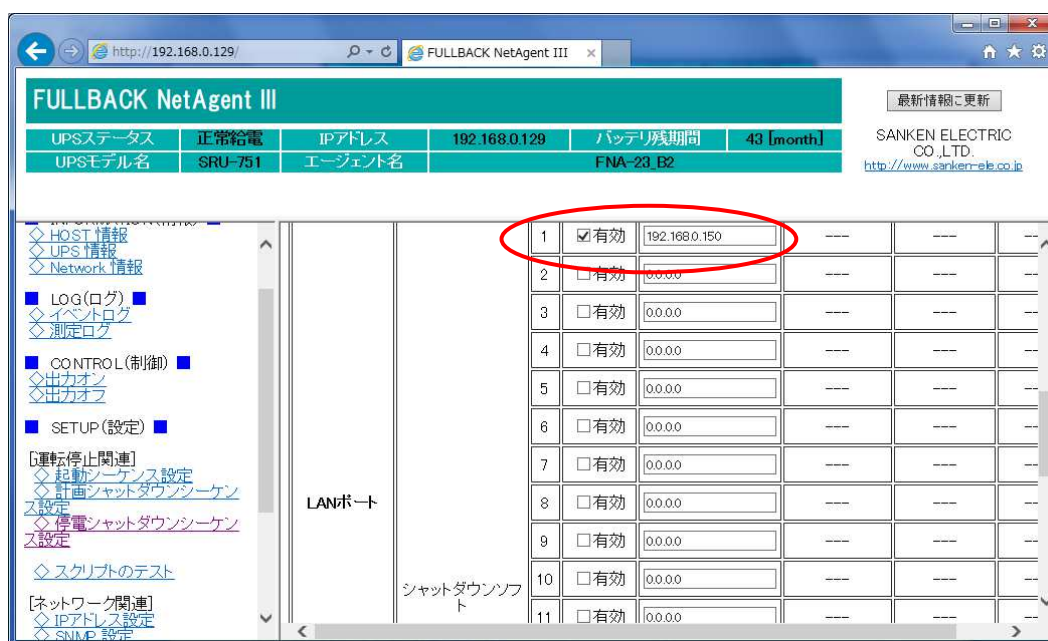
シャットダウンソフトとして登録する方法:「5.2.3.1. FMP-03 をシャットダウンソフトとして登録」

SNMP マネージャとして登録する方法:「5.2.3.2. FMP-03 を SNMP マネージャとして登録」

インターフェースボードに登録できる FMP-03 の台数

インターフェースボードへの登録方法	FMP-03 最大登録台数
シャットダウンソフトとして登録	20 台
SNMP マネージャとして登録	5 台

5.2.3.1. FMP-03 をシャットダウンソフトとして登録

FNA-03/13/23 に FMP-03 をインストールするコンピュータの IP アドレスの登録をします。「◇停電シャットダウンシーケンス設定」画面から設定をお願いします。

①停電シャットダウンシーケンス設定をクリックします。

②シャットダウンソフトの設定を入力します。

設定項目	説明
シャットダウンソフトの有効/無効	“有効”をチェックしてください。
シャットダウンソフトのIPアドレス	FMP-03 の IP アドレスを入力してください。

③[設定]ボタンをクリックします。

注意！ 「シャットダウンソフトの設定」は、停電シャットダウンシーケンスと計画シャットダウンシーケンスで同一の設定となります。

5.2.3.2. FMP-03 を SNMP マネージャとして登録

SNMPv1 の設定を行います。

①SNMP 設定をクリックします。

②SNMPv1 設定の各項目を入力します。

設定項目	説明
トラップ形式	トラップ形式は"UPS-MIB"を選択してください。
有効/無効	SNMP マネージャの"有効"を設定します。
IP アドレス	FMP-03 の IP アドレスを入力してください。
コミュニティ	SNMP マネージャとのアクセスに使用するコミュニティを設定します。"public"を設定してください。
アクセスタイプ	"read/write"を選択してください。
トラップ	トラップ送信の"有効"を設定します。

③設定が完了したら画面下部の「設定」ボタンをクリックします。

5.3. FMP-03 インストール

FMP-03 インストール手順について説明します。

5.3.1. Windows OS

①FMP-03 の DVD-ROM をドライブにセットします。

②FMP-03 のセットアッププログラムを起動します。
ご使用の OS に合わせて、下記に指定されたフォルダのセットアッププログラムを起動してください。

ディレクトリ	ファイル名	説明
Win32	setup.exe	Windows 32bit OS 用インストールプログラム
Win64	setup.exe	Windows 64bit OS 用インストールプログラム

③画面で[日本語]が選択されたままで、[OK]ボタンを左クリックします。

④画面のメッセージを確認し、[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑤ユーザ名および会社名を入力する画面が表示されます。ユーザ名と会社名を入力して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑥インストール先を選択する画面が表示されます。インストール先を変更しない場合は、[次へ(N)]ボタンを左クリックします。インストール先を変更する場合は、[参照(R)]ボタンを左クリックし、フォルダを指定してください。

注意！　インストール先のドライブは必ずローカルディスクを指定してください。

⑦インストールするマシンの IP アドレスの入力画面が表示されます。IP アドレスは自動取得されますので、[次へ(N)]ボタンを左クリックします。IP アドレスが自動取得されない場合、IP アドレスを変更する場合は再入力をして[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑧Web アクセス方法を選択してください。
デフォルトでHTTPSが選択されているので変更がない場合は[次へ(N)]ボタンを左クリックします。
変更したい場合は「HTTP/HTTPS」を選択して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

（1)HTTPS を選択した場合
デフォルトのHTTPSポート番号「18443」で変更がない場合は[次へ(N)]ボタンを左クリックします。
変更したい場合はポート番号を再入力して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

（2）HTTP/HTTPS を選択した場合
デフォルトのHTTPポート番号「18080」、HTTPSポート番号「18443」で変更がない場合は[次へ(N)]ボタンを左クリックします。
変更したい場合はポート番号を再入力して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑨接続先UPSのタイプを設定してください。

デフォルトは「FNA-03S/13S」の設定です。「FNA-03/13/23」に選択を変更して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

注意！

接続先 UPS のタイプが分からない場合は「今は選択しない」を選択してインストール後に Web 画面から選択してください。

⑩接続先 UPS（インターフェースボード）の IPv4アドレスを入力してください。

⑪SNMP v1 のコミュニティの設定を行ってください。

コミュニティは「public」に設定して[次へ(N)]ボタンを左クリックします。

⑫インストールの終了画面が表示されます。[完了]ボタンを左クリックします。
FMP-03 を今すぐ起動しない場合は「FULLBACK Manager Pro for Network を実行する」のチェックを外し、[完了]ボタンを左クリックします。

以上でインストールは完了です。

5.3.2. Linux/AIX OS および VMware ESX

①FMP-03 の DVD-ROM をドライブにマウントします。

②インストールスクリプトを起動します。

root権限で次の操作をおこなってください。

cd　メディアマウントポイント　マウントポイントに移動します。

./install.sh　　　　　　　　インストールスクリプトを実行します。

③FULLBACK Manager Pro for Network install start

Install start? (y/n):[y]

FMP-03のインストールを開始します。

Enter キー(Return キー)または「y」を押してください。

④The default install path for this software is /usr/fmpn

Do you want to change the install path? (y/n):[n]

インストール先のpath名を指定します。デフォルトでは[/usr/fmpn]が設定されています。

変更がない場合はEnter キー(Return キー)または「n」を押してください。

変更する場合は「y」を押します。

注意！　インストール先のドライブはローカルディスクを指定してください。

⑤Please select language type

(1)Japanese

(2)English

Please enter code number [1]:

使用する言語を選択します。

デフォルトでは(1)が選択されているので、変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑥Please enter the IPv4 Address of the installed machine [192.168.0.153] :

インストールをおこなっているコンピュータのIPアドレスを登録します。

デフォルトでは自動的にIPアドレスを読みだして表示しています。

複数のIPアドレスを持っている場合は1番目のIPアドレスが表示されます。

変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。

変更したい場合はIPアドレスを入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑦Please select the access method to Web.
Please select 'HTTP/HTTPS' when it is uncertain.
(1)　HTTPS (Recommendation)
(2)　HTTP/HTTPS
Please enter code number [1] :
Webのアクセスプロトコルを選択します。
デフォルトでは(1)が選択されているので変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。
変更したい場合は「2」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。
(1)を選んだときは⑧へ、(2)を選んだときは⑨へ移ります。

⑧Please input the HTTPS port number accessed Web [18443] :
HTTPSのポート番号を入力します。
変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。
変更したい場合はポート番号を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。
⑩へ移ります。

⑨Please input the HTTP port number accessed Web [18080] :
Please input the HTTPS port number accessed Web [18443] :
HTTPSとHTTPのポート番号を入力します。
変更がない場合はEnterキー(Returnキー)を押してください。
変更したい場合はポート番号を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑩Please select Type of connection UPS(Interface board).
Please set it later when you select 'It doesn't select it now.'.
(1)　FNA-03/13/23
(2)　FNA-03S/13S
(3)　FNA-03SV/13SV
(4)　It doesn't set it now.
Please enter code number [2] :1
UPS(インターフェースボード)を選択します。
「1」を入力してEnterキー(Return)を押してください。

注意！
接続先 UPS のタイプが分からない場合は「(4)　It doesn't set it now.」を選択してインストール後に Web 画面から選択してください。

⑪Please enter the IPv4 Address of connection UPS :
UPS(インターフェースボード)のIPアドレスを入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑫Community of SNMP V1 must use the one-byte character of '0'-'9'
and 'A'-'Z' and 'a'-'z' from one by 20 bytes.
Please enter Community of SNMP V1 [public] :

SNMP v1のコミュニティは「public」を入力してEnterキー(Returnキー)を押してください。

⑬―――

IPv4 Address of the installed machine : 192.168.0.150
Web access : HTTPS
HTTPS port number : 18443
UPS(Interface board) Type : FNA-03/13/23
IPv4 Address of connection UPS : 192.168.0.129
Community of SNMP V1 : public

―――

Are you ready ?(y|n)
Enterキー(Returnキー)か「y」を押してください。

⑭Start daemon by now ? (y/n):[y]
今すぐ起動するかどうかを選択します。

⑮―――

FULLBACK Manager Pro for Network was succesully installed on your system.

―――

正常にインストールが終了すると上記のメッセージが表示されます。

以上でインストールは完了です。

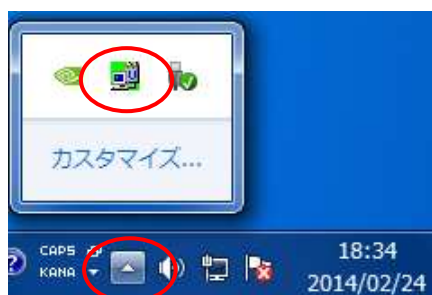
注意！ VMware ESX Server の場合はインストール時に自動的にフィルタ設定をおこなっています。

5.3.3. VMware ESXi

VMware ESXiへのインストール手順は、DVD-ROMのManualフォルダにあるユーザーズマニュアル(FMP-03_USERS_MANUAL_ja.pdf)を参照してください。

6. 操作方法

FMP-03 を起動/停止/再起動する方法は、以下になります。

【Windows OS】
タスクトレイに FMP-03 のアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックしてプルダウンメニューから選択します。タスクトレイが終了している場合(タスクトレイにアイコンがない場合)は、スタートアップメニューまたはデスクトップ上の「FULLBACK Manager Pro for Network」にて起動してください。

注意！

サービス終了状態でタスクトレイが実行中の状態の場合、スタートアップメニューまたはデスクトップ上の「FULLBACK Manager Pro for Network」を実行してもサービスは起動されません。

【Linux/AIX OS 又は VMware ESX/ ESXi】

FMP-03 起動操作

root 権限で次の操作を行ってください。

# cd /usr/fmpn	インストールディレクトリに移動します。
# ./fmpnstart.sh	FMP-03 を起動します。

FMP-03 停止操作

root 権限で次の操作を行ってください。

# cd /usr/fmpn	インストールディレクトリに移動します。
# ./fmpnstop.sh	FMP-03 を停止します。

FMP-03 再起動操作

root 権限で次の操作を行ってください。

# cd /usr/fmpn	インストールディレクトリに移動します。
# ./fmpnrestart.sh	FMP-03 を再起動します。

6.1. ログイン

FMP-03 へのログイン方法を以下に示します。

①FMP-03 をインストールした PC からログインする場合を以下に示します。

Web ブラウザに、次の URL を入力して更新ボタンを左クリックして下さい。

HTTPS　：https://インストールした PC の IP アドレス:ポート番号（デフォルト: 18443）/fmp
HTTP　：http://インストールした PC の IP アドレス:ポート番号（デフォルト: 18080）/fmp

Windows OS の場合、タスクトレイにある FMP-03 のアイコンを左クリックすると FMP-03 の Web 画面が立ち上がります。

注意！

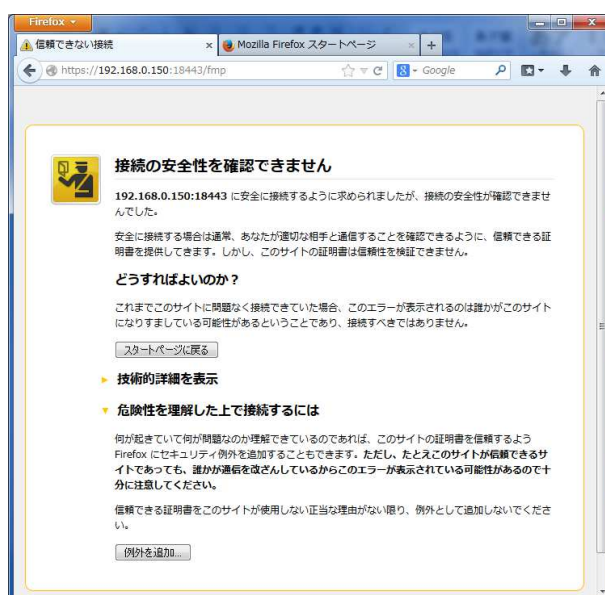
遠隔の PC から接続する場合はネットワーク状態やファイアウォールの状態を確認してください。

注意！

Windows マシンに管理者権限のないユーザでログインした場合は、タスクトレイは表示されませんが、停電ポップアップ表示や停電シャットダウンなどは動作します。

②HTTPS で FMP-03 の Web 画面にログインする時に、警告メッセージが表示される場合があります。

・Internet Explorer の場合

・FireFox の場合

このメッセージを表示されせたくない場合は、ご使用している Web ブラウザに FMP-03 の証明書を登録するようにお願いします。

③ユーザ名とパスワードを入力し、ログインボタンを左クリックします。

ユーザ種類	ユーザ名	初期パスワード
管理者権限	admin	magic
一般ユーザ権限	user	magic

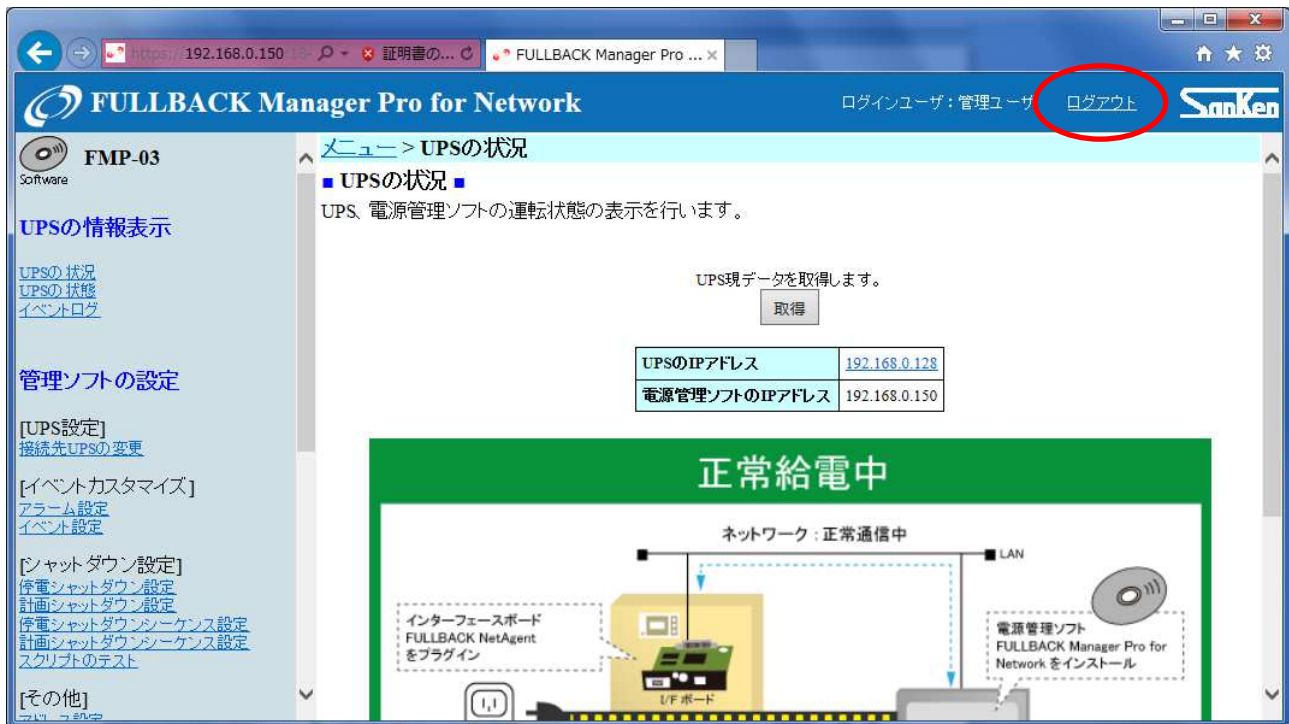
表 6-1 ログインユーザ

ユーザ別メニューは「9.1.メニュー一覧」を参照してください。

Check ユーザのパスワードはログイン後に『アカウント設定』で変更ができます。

6.2. ログアウト

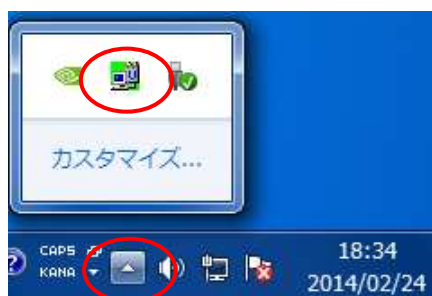
FMP−03 のログアウト方法を以下に示します。

『ログアウト』を左クリックします。

7. FMP-03 のアップグレード

FMP-03 のアップグレード手順について説明します。アップグレードは FMP-03 がすでにインストールされている場合に実行できます。

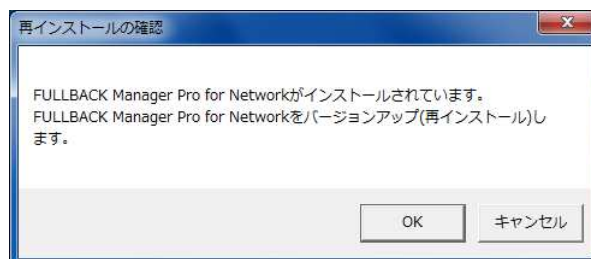
7.1. Windows OS

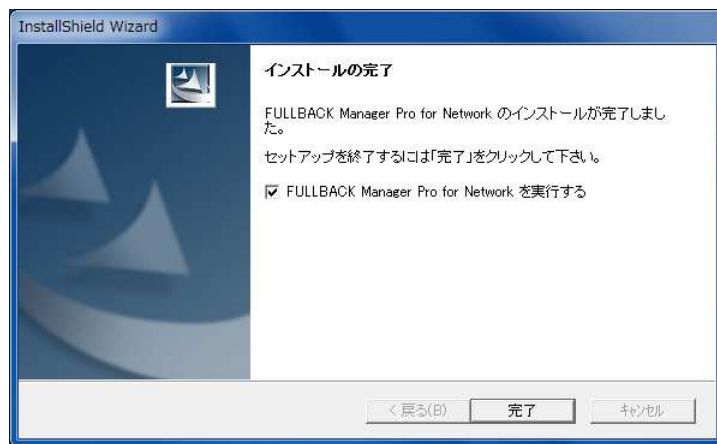
①タスクトレイにある電源モニタアイコンを右クリックし、[FMP サービス終了]選択してください。

②タスクトレイにある電源モニタアイコンを右クリックし、[タスクトレイ終了]を選択して、FMP-03 を終了させて下さい。

③FMP-03 の DVD-ROM をドライブにセットします。

④FMP-03 のセットアッププログラムを起動します。
ご使用の OS に合わせて、下記に指定されたフォルダのセットアッププログラムを起動してください。

ディレクトリ	ファイル名	説明
Win32	setup.exe	Windows 32bit OS 用インストールプログラム
Win64	setup.exe	Windows 64bit OS 用インストールプログラム

⑤画面で、[OK]ボタンをマウスで左クリックします。

「OK」ボタンを左クリック後、⑥の「インストールの完了」画面が表示されるまでには時間が掛かります。

⑥画面で[完了]ボタンをマウスで左クリックします。

以上でアップグレードは完了です。

7.2. Linux/AIX OS 又は VMware ESX/ ESXi

①FMP-03 を停止します。

root 権限で次の操作をおこなってください。

cd インストール先(デフォルト:/usr/fmpn/)

./fmpnstop.sh　　　　　　本製品を停止します。

②FMP-03 の DVD-ROM をドライブにマウントします。

③インストールスクリプトを起動します。

root権限で次の操作をおこなってください。

cd　ドライブマウントポイント　マウントポイントに移動します。

./install.sh　　　　　　インストールスクリプトを実行します。

④FULLBACK Manager Pro for Network install start

Install start? (y/n):[y]

FMP-03のインストーラが実行されます。

Enter キー(Return キー)または「y」を押してください。

⑤The default install path for this software is /usr/fmpn

Do you want to change the install path? (y/n):[n]

FMP-03をインストールしたpath名を指定します。

デフォルトでは[/usr/fmpn]が設定されています。

変更がない場合はEnter キー(Return キー)または「n」を押してください。

変更する場合は「y」を押します。

⑥FULLBACK Manager Pro for Network is installed.

Version upgrade/reinstall start? (y/n):[y]

FMP-03のアップグレードを開始します。

Enter キー(Return キー)または「y」を押してください。

⑦Start daemon by now ? (y/n):[y]

今すぐ起動するかどうかを選択します。

⑧--

FULLBACK Manager Pro for Network was succesully installed on your system.

正常にインストールが終了すると上記のメッセージが表示されます。

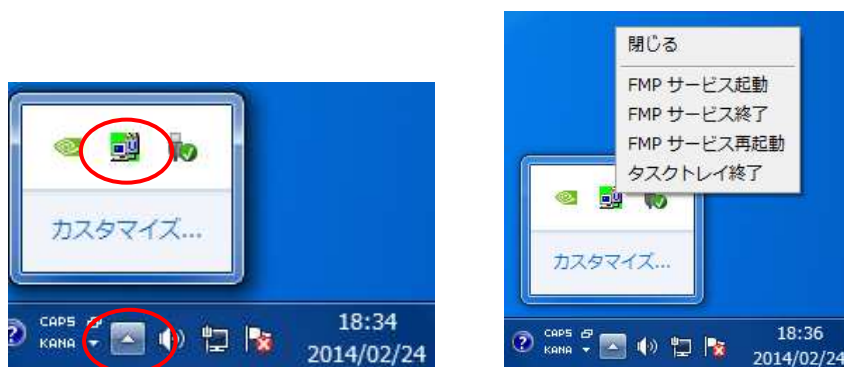
以上でアップグレードは完了です。

8. FMP-03 のアンインストール

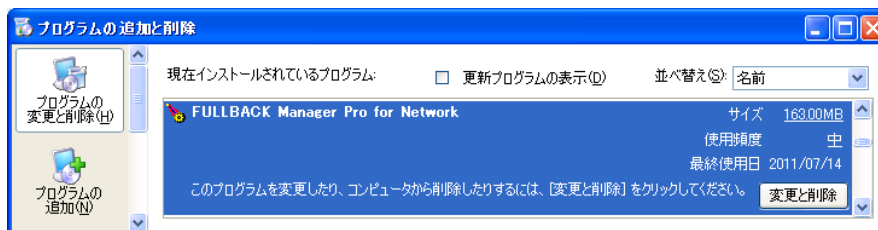
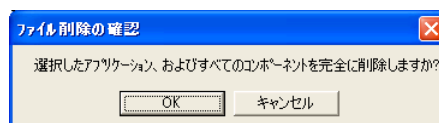
FMP-03 のアンインストール手順について説明します。

8.1. Windows OS

①タスクトレイにある電源モニタアイコンを右クリックし、[FMP サービス終了]選択してください。

②タスクトレイにある電源モニタアイコンを右クリックし、[タスクトレイ終了]を選択して、FMP-03 を終了させて下さい。

③Windows のスタートメニューから[設定(S)]を選択して、[コントロールパネル(C)]をマウスで左クリックします。

④[アプリケーションの追加と削除]アイコンを左クリックします。

⑤[インストールと削除]タブで FULLBACK Manager Pro for Network を選択し、[変更と削除]ボタンを左クリックすると、確認メッセージが表示されます。[はい(Y)]ボタンをマウスで左クリックして削除します。

⑥アンインストーラが起動されたら、次の画面が表示されますので「OK」ボタンをマウスで左クリックします。

⑦インストール時にインストール先の選択画面で指定したフォルダを全て削除してください。
デフォルトでは「C:¥Program Files¥SANKEN¥FULLBACK Manager Pro for Network」
（64bit OS: 「C:¥Program Files(x86)¥SANKEN¥FULLBACK Manager Pro for Network」）
フォルダ以下になります。

注意！ 上記の手順でアンインストールをおこなわなかった場合は、正常にアンインストールされません。

注意！ 「FULLBACK Manager Pro for Network」フォルダが削除できない場合はWindows を再起動してください。

以上でアンインストールは完了です。

8.2. Linux/AIX OS 又は VMware ESX/ ESXi

①FMP-03 を停止します。

root 権限で次の操作をおこなってください。

```
# cd インストール先(デフォルト:/usr/fmpn/)
# ./fmpnstop.sh                本製品を停止します。
```

②アンインストールスクリプトを起動します。

```
# ./uninstall.sh                アンインストールスクリプトを実行します。
   Stop uninstall program's   ... DONE
   Listuped delete files      ... DONE
   Delete files               ... DONE
   Other files delete         ... DONE
#
```

以上でアンインストールは完了です。

注意！ VMware ESX Server の場合はアンインストール時に自動的にフィルタ設定解除をおこなっています。

9. APPENDIX

9.1. メニュー一覧

メニュー			管理者権限（admin）		一般ユーザ権限（user）	
			表示	設定	表示	設定
UPS の情報表示	UPS の状況		○	－	○	－
	UPS の状態		○	－	○	－
	イベントログ		○	－	○	－
電源管理	UPS 登録	接続先 UPS（インターフェースボード）の変更	○	○	×	×
	イベントカスタマイズ	アラーム設定	○	○	○	×
		イベント設定	○	○	○	×
	シャットダウン設定	停電シャットダウン設定	○	○	○	×
		計画シャットダウン設定	○	○	○	×
		停電シャットダウンシーケンス設定	○	○	×	×
		計画シャットダウンシーケンス設定	○	○	×	×
		スクリプトのテスト	○	○	×	×
	その他	アドレス設定	○	○	×	×
		ポート設定	○	○	×	×
		アカウント設定	○	○	×	×
		しきい値の設定	○	○	○	×
		ログ設定	○	○	○	×
UPS への設定	UPS への直接アクセス	UPS へのWebアクセス	○	－	○	－
	UPS の操作	UPS の計画停止	○	－	×	－
		UPS ネット機能のリブート	○	－	×	－
ヘルプ	マニュアル		○	－	○	－
	バージョン表示		○	－	○	－

○：使用できます。

×：使用できません。

－ ：使用できません。

表 9-1　ユーザ別メニュー

9.2. 配布メディアのファイル構成

項目	ファイル名	説明
Win32	setup.exe など	Windows 32bit OS 用インストールプログラム
Win64	setup.exe など	Windows 64bit OS 用インストールプログラム
Linux32	uninstall.sh など	Linux 32bit OS 用インストールプログラム
Linux64	uninstall.sh など	Linux 64bit OS 用インストールプログラム
AIX32	uninstall.sh など	AIX 32bit OS 用インストールプログラム
AIX64	uninstall.sh など	AIX 64bit OS 用インストールプログラム
Manual	FMP-03_USERS_MANUAL_ja.pdf	ユーザーズマニュアル(日本語)
	install.sh	Linux/AIX 用インストール実行ファイル

表 9-2 ファイル構成

FULLBACK Manager Pro for Network インストールマニュアル　2014年11月F版

販売元

サンケン電気株式会社
東京都豊島区西池袋（メトロポリタンプラザビル14F）〒171-0021
東京事務所
電話：03-3986-6157
FAX：03-3986-2650
URL: http://www.sanken-ele.co.jp

技術問い合わせ先
サンケン電源機器コールセンター　宛て
埼玉県川越市下赤坂大野原677　〒350-1155
電話：049-266-8528
FAX：049-266-8530
E-mail: upssoft@sanken-ele.co.jp

サービス時間　9:00-17:00（土日・祝日・年末年始を除く）
但し、保守サービスなどのご契約をして頂いている場合は
その契約条項に基づき対応させて頂きます。

TEX48203-859F